いとまん
市議会だより
第132号
令和６年６月５日発行

＝ 令和６年第２回（３月）定例会 ＝
＝ 令和６年第３回（４月）臨時会 ＝

令和６年度こいのぼり掲揚式が行われました!!!

令和６年度こいのぼり掲揚式が市役所駐車場において開催されました。

こいのぼりは、子供の健やかな成長とともに、立身出世の願いが込められていると言われています。

式には市内保育施設等の子供たちが参加し、風に乗って晴天を泳ぐ大きなこいのぼりに目を輝かせていました。

写真（左）：掲揚中のこいのぼり
写真（下）：掲揚式に参加した議長

発行／糸満市議会　〒901-0392　沖縄県糸満市潮崎町１丁目１番地　TEL 098-840-8100　FAX 098-840-8101

令和６年第２回（３月）定例会

第２回定例会は、３月４日から３月 27 日までの 24 日間の日程で開催されました。

同定例会には、市長から令和６年度一般会計予算及び令和５年度一般会計補正予算（第９号）などの議案 42 件、諮問１件の提出がありました。

また、議員提出議案として、意見書等５件の提出がありました。

議案等の処理結果については、12 ページに掲載してありますので、御参照ください。

令和６年度一般会計予算

否決

本案は歳入歳出予算の総額をそれぞれ329億623万円とするものです。前年度当初予算と比較しますと13億3726万円の増となっています。当該予算に対し修正案が提出され可決されました。その後、市長が再議に付し、再度、可決した修正案の議決を諮ることとなりました。

再議では３分の２以上の賛成を得られず修正案は否決されました。その後、修正前の予算を諮ることとなり、賛成少数で否決されました。

修正案で減額された５事業及び額は次のとおり。

○市民ふれあいセンター兼福祉避難所整備事業　3408万円

○糸満市地域福祉センター整備事業　4436万円

○土地区画整理事業（真栄里地区）　1億9999万円

○運動公園・体育施設機能強化事業（一括交付金）　5億5013万円

○高嶺小学校移転改築事業　3841万円

一般会計予算案の審議経過

①予算案（原案）を審議・審査

↓

修正案の提出

↓

②修正案可決

↓

再議　／　修正案での執行

↓

再議否決（②修正案可決は白紙に）

↓

①に戻り、予算案（原案）を審議・審査

↓

予算案（原案）否決

※再議の可決のみ出席議員の３分の２以上の賛成が必要となります。
（その他の議決は過半数の賛成で可決となります。）

人権擁護委員候補者の推薦について

本件は、人権擁護委員法第６条第１項の規定に基づき、委嘱される本市の人権擁護委員として「羽根田幸江」氏を候補者として推薦するため、同条第３項の規定により議会の意見を求められたものです。

教育委員会委員の任命について

本案は現委員の「山城安子」氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を委員として任命するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第４条第２項の規定により議会の同意を求められたものです。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

本案は、現委員３名の任期満了に伴い「金城政敏」氏、「儀間常貞」氏については引き続き選任し、新たに「大城理」氏を選任するため、地方税法第423条第３項の規定により議会の同意を求められたものです。

指定管理者の指定について（糸満市都市公園等）

本案は、公の施設である「糸満市都市公園」の64の都市公園等の指定管理者を指定するため、地方自治法第２４４条の２第６項の規定により、あらかじめ議会の議決を求められたものです。

糸満市部設置条例等の一部を改正する条例について

本案は、新たに真栄里地区事業推進局を設置し、真栄里地区の効率的な事務事業の執行体制を整えるため条例の一部を改正するものです。

糸満市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

本案は、令和５年人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告を踏まえて改正を行った糸満市職員の給与に関する条例に準じて給料月額を改正する必要があるため、条例の一部を改正するものです。

意見書　第２回定例会では４件の意見書を可決しました。

日本政府にミャンマー軍が実施した徴兵制に対し、在留ミャンマー人、並びに日本への避難を希望する若者たちの安全を確保することを求める意見書

あて先：内閣総理大臣、内閣官房長官、防衛大臣、外務大臣

第33次地方制度調査会の「ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する答申」における大規模な災害等の事態への対応に関する制度の創設に対する意見書

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣

食料・農業・農村基本法改正に伴い、基本法に「種子の自給」を盛り込むことを求める意見書

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣

国保運営方針改定にあたり、物価高騰などで困窮した県民生活と医療を受ける権利を守るためにも、保険料（税）引き下げ、減免制度拡充等国保制度改善を求める意見書

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、総務大臣、法務大臣、沖縄県知事

令和６年第３回（４月）臨時会

第３回臨時会は、４月30日から５月２日までの３日間開催され、市長から令和６年度一般会計予算などの議案７件、報告３件の提出がありました。

議案等の処理結果については11ページに掲載しておりますのでご参照ください。

令和６年度一般会計予算　修正可決

本案は、３月定例会で提出された予算案から一部の事業を減額し、提案するものです。歳入歳出予算の総額をそれぞれ３２０億８３６０万円とし、当初提案額より８億２２６３万円を減額するものです。

主な事業は次のとおりです。

○糸満市地域福祉センター整備事業　４４３６万円

３月の５事業を減額した修正案に糸満市地域福祉センター整備事業４４３６万円の１事業を計上したものです。

令和６年度一般会計予算に対する修正案

令和６年度一般会計予算について、議員５名から、糸満市地域福祉センター整備事業にかかる４４３６万円を減額する修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

専決処分の承認について（令和６年度一般会計暫定予算）

本案は、３月定例会において令和６年度糸満市一般会計予算が否決されたことに伴い、地方自治法第１７９条第１項の規定により、令和６年度糸満市一般会計暫定予算を専決処分したので、これを報告し議会の承認を求められたものです。全会一致で承認されました。

浦崎暁議員に対する懲罰動議（陳謝）

浦崎暁議員の本会議休憩中においての発言に対し、公開の議場における陳謝を求める懲罰動議が提出され可決されました。

浦崎暁議員に対する懲罰動議（出席停止）

浦崎暁議員への懲罰動議（陳謝）において、議決に基づき議長より陳謝文の朗読を命じましたが、これに応じなかったため、同議員に対し１日の出席停止を求める懲罰動議が提出され可決されました。

令和６年度真栄里土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）

本案は、３月定例会において令和６年度糸満市一般会計予算が否決されたことに伴い、一般会計から本特別会計に繰入予定であった２億円のうち、１億９９９９万円を減額し歳入歳出予算の総額をそれぞれ５６９３万円とするものです。

決議　第３回臨時会では１件の決議を可決しました。

パレスチナ自治区ガザ地区における再停戦を求める決議

あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣

市政をただす 一般質問

令和６年第２回定例会では、３月14日、15日、18日、21日の４日間にわたり、17人の議員が一般質問を展開しております。質問については、１人１項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。
なお、会議録は市議会ホームページからも御覧頂けます。

金城 一文 議員

市内事業所の優先発注と市内物品の優先使用について

優先使用等の基本方針の策定はどうなっているか伺う。

経済部長　現在、基本方針案を作成し経済団体へ意見照会を行っている。経済団体の意見も参考にして基本方針策定に向けて進めていく。

金城　策定に当たって参考にしたのはどの自治体か。

経済部長　沖縄県、長崎県の基本方針を参考にしている。

金城　沖縄県の基本方針の中で、県が発注する業務は県内企業で対応できない場合、または県内企業のみでは競争性が確保できない場合を除き、県内企業へ優先的に発注するという文言が入っている。この一文を市の基本方針に入れることはできないか。

経済部長　市の発注に関しては財源が税金で賄われているため、透明性、競争性、経済性等を確保することが原則としてある。一方、地域活性化の観点から地元企業が受注し、地域経済に貢献することが必要なことも認識している。以上を踏まえ、基本方針案には適正な競争原理の下に公平性を確保しつつ、市内企業に対して優先的な発注に努めると表現している。現在、経済団体へ意見照会を行っているので、関係団体や関係部署とも調整を図りながら規定内容を検討したいと考えている。

金城　ぜひ商工会等の関係団体と調整をしてもらい、間違っても市外業者に発注できる根拠となるような基本方針にならないよう強く求める。

市内事業者への優先発注が望まれる

金城 悟 議員

人工芝取替え要請について

令和２年４月24日、西崎１丁目自治会からの要請について市の対応を伺う。

建設部長　令和２年の陳情を受け、応急処置として西崎こすもす児童公園の人工芝のめくれた部分の撤去をしたが、その後経過とともに再度めくれ上がっており、その部分を撤去していきたいと考えている。取替えについては、補助事業である公園施設長寿命化対策支援事業の採択要件として、原則として面積２ヘクタール以上の都市公園における施設の改築が対象であるが、遊戯施設は適用しないと規定されている。同公園は面積が0・2ヘクタールで人工芝は遊戯施設に含まれないことか

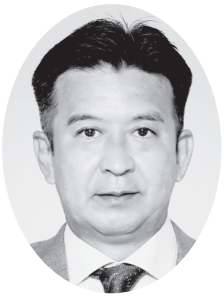
ら、現時点では補助事業での更新は厳しいため、更新に当たってはその他財源の活用も含め関係部署と調整していきたい。

金城　これは４年前からの要請である。南部病院跡地、高嶺小学校の移転問題、ブルペンなど大きな事業は計画を立ててやるべきだが、この小さい事業はすぐにでもできると思うがどうか。

建設部長　陳情があったときには長寿命化計画を策定して、それに基づいてということで答弁している。長寿命化計画が令和４年度に策定されており、それに基づいて補助金の活用を模索していた。しかしこの補助金制度は活用が厳しいということがあるので、その他財源の活用を含めて整備に向けて検討していきたい。

めくれた人工芝の修繕が望まれる

ランドセル登下校について



浦崎 暁 議員

市立小学校において①使用は義務か。②メリットとデメリット。③選択自由の検討について伺う。

教育長　①推奨している学校はあるが義務ではない。本人が使いやすいかばんを使っても問題はない。

教育指導監　②メリットは頑丈で長持ちすること、教科書やノート、学用品など必要なものを整理して収納しやすい容量があること、肩ベルトや背当てがしっかりしているので、重い荷物を入れても体に負担がかかりにくいことなどが挙げられる。デメリットとしては、価格が比較的高価であることなどが挙げられる。③教育委員会としてはランドセルの使用を義務付けしていないので、自由にかばんを選択することができる。

浦崎　ランリュックというバッグがあり、メリットは価格が６０００円から２万円と安い。また、非常に軽い。通気性や耐久性もあり、６年間使うことも可能である。デメリットはクッション性が低い。あと、収納力となると大きな広い方がいいということである。経済的に厳しい家庭もあるので、ランドセルを買わざるを得ないという状況は問題である。義務ではないということを明言してたので各学校に伝えてほしいと思うがどうか。

教育指導監　メリット、デメリットがあるので、校長会と意見交換しながら周知の方法については考えていきたい。

登校カバン、多様性の周知を

新垣の土地改良区内、交通事故多発交差点について

前田 潤 議員

ゴルフ場クラブハウス付近の交通事故多発交差点の状況と対策を伺う。

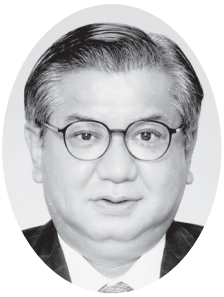
経済部長　新垣土地改良区幹線農道と支線８号及び７号の交差点であるが、一時停止の路面標示や交通標識等も設置がないほか、交差点付近にある農業用施設が死角となり視認性も悪いため、地域から以前より危険性が指摘されていることを認識している。対策としては農林水産省所管補助事業により、字新垣、真栄平、宇江城の３字を対象に実施する農業集落基盤再編・整備事業（真壁東地区）における防災安全施設として、カーブミラーの設置が新垣自治会の要望事項にあり、令和６年度新規事業が予定されている。整備スケジュール上、令和７年度に実施設計、８年度より順次工事を予定している。また、カーブミラー以外の規制標識等の設置の必要性については、糸満警察署との協議が必要なため、今後の課題として対応を図っていきたい。

前田　カーブミラー設置以外で農道管理者が早期対応できることはないか。

経済部長　令和元年度以降、土地改良区の設置を行わない方針としており、早期の対応は厳しいものと考えている。

前田　事故が起こる交差点と知った時点で担当部署としてこういうことをやろう、と区民に提案するぐらいでなければいけない。

交通事故の多い当該十字路



金城 幸盛 議員

令和６年度施政方針について

市道真壁宇江城線の整備について事業概要を伺う。

市長　市道真壁宇江城線は、幅員も狭く歩道もないため、歩行者と車両が錯綜し交通安全確保や地域活動に支障を来している。本路線を整備することで歩行者と車を分離し、歩行者の安全を確保することができる。同路線は真壁側県道７号線を起点に宇江城集落を通り終点の真栄平側県道52号線まで延長が１２８０メートル、幅員が９・５メートルの片側歩道の道路として整備する計画である。事業期間は令和６年度から令和10年度、社会資本整備総合交付金を活用しての事業となる。

幸盛　令和６年度の事業内容を伺う。

建設部長　令和６年度は実施設計を予定しており、令和７年度以降に用地買収等や工事を進めたいと考えている。

幸盛　私も１期目の一般質問において当該道路はバス路線で、地域住民にとって通学路、生活道路であることを訴え、早期整備を求めてきた。そのような経緯もあり令和６年度から市道真壁宇江城線整備事業が開始されることをうれしく思う。何より地域住民にとって、この道路整備は長年の悲願である。市長、ぜひ先頭に立って当該事業を進めてほしいが、市長の決意を伺う。

市長　この路線について議員の協力、また地域の方々の協力も頂きながら、早期実現に向けて取り組んでいきたい。

市道真壁宇江城線（真壁側）

金城 敦 議員

糸満市の財政状況について

基金現在高調書から見て、財政は危機的状況ではないのか伺う。

総務部長　令和６年度当初予算編成後は基金残高が厳しい状況となっているが、持続可能な財政運営を行うため、計画的な基金の充足を図る必要があり、新たな歳入確保や行財政改革の取組を着実に実行し、適正な予算執行を徹底し健全な財政運営に努めていく。

金城　糸満市の財政調整基金の適正規模は13・5億円から27億円の間が望ましい規模とのことだが令和６年度の基金残高は幾らか。

総務部長　令和６年度当初予算編成時点の残高は３億２４８３万４０００円である。

金城　適正規模をはるかに下回り健全な状況というのは信じられない。令和６年度に積立て改善はどの程度できるか。

総務部長　額は現時点では見込めないが、例年どおり一定程度の取崩し額の縮減と剰余金積立てにより改善を図るものと考えている。

金城　今計画をしているふれあいセンターや南部病院跡地の整備、ブルペン建設事業の見直しをしないと、糸満市の財政は危機的な状況になる。よく考えてほしい。しかし、児童生徒の安全・安心な食の確保は大切である。老朽化した給食センターは待ったが利かない。早期建設のためには、いつできるか不明なＰＦＩ手法ではなく、前市政の計画どおり高率補助での建設をするべきだと提言する。

健全な財政運営が望まれる

徳元 敏之 議員

市役所の市民課窓口対応について

民間委託にする考えはあるか伺う。

市民健康部長　以前より業務の民間委託について調査・研究を続けているが、複数の業者より令和７年度予定のガバメントクラウドにより、市民課窓口業務の内容や事務処理に変更が生ずる可能性があり、現時点での民間委託は適切ではないとの助言を受けている。しかし、市民課窓口業務の民間委託は今後重要な課題であると認識しており、引き続き調査・研究を進めていく。

徳元　銀行でも臨時かもしれないが窓口対応している職員がいる、一人で。職員を、うまく活用する考えはないか。

市民健康部長　他市も調べな

(7)　令和６年６月５日　◇◇◇

大城 むつみ 議員

農業行政について

座波地域のハーベスタ業者は何社あるか伺う。

経済部長　３業者である。

大城　座波地域においてはクレーンでの引っ張りができなくなった分、多くの農家がハーベスタ収穫に移行した。10アール当たりの刈り残し原料が34キロも残された畑があり、農家は金銭的被害等を受けている。座波区以外にも刈り残し圃場はあるのか伺う。

経済部長　同地区以外ではなかったと聞いている。

大城　去年ＪＡ傘下でない業者がハーベスタで刈り取った圃場では10トン近くあったが今年は４・５トンしかなかった。昨年手刈りで８・５トンあった圃場で３トン台だった。ＪＡ傘下の業者では収量が平均４トンに満たず、今期座波地区での他の業者が刈り取った圃場では刈り残しがほとんど出ていなかったと聞いている。ＪＡ傘下の業者とはどのような話合いがされたか伺う。

経済部長　ＪＡによると、機械収穫に適した圃場管理の周知や農家にハーベスタの申込みの際に提出する事前確認及び同意書の内容を理解してもらうほか、オペレーターの育成、刈取りの際の農家の現場立会いなどの対策、また雑草や狭い畝幅を確認するなどの周知徹底を進めるということであった。

大城　オペレーターとの交流や、事前確認、収穫時に農家を立ち会わせるなどでトラブル防止になると思うので、今後検討していただきたい。

刈取りにおける事前調整が望まれる

玉城 哲郎 議員

屋内運動場建設について

①国、県との調整はどうなっているか。②完成予定はいつか。③施設や機械等の使用料は決まっているか。④ネーミングライツはどうなっているか伺う。

建設部長　①国と事業繰越しの手続について令和６年１月から調整している。現在は内閣府において財務省と協議している。②建物は令和６年８月完成を目指し、その他外構工事は令和６年12月完成に向け取り組んでいる。③沖縄セルラーパーク那覇や他自治体施設を参考にしたい。④施設完成時期に合わせて取り組んでいきたい。

哲郎　施設の建設工事の進捗状況と、直近１か月後にはどれぐらい進むか。

建設部長　２月末の進捗率として40％となっている。３月末見込みで44％と見込んでいる。

哲郎　施設や機械等の利用額の今後のスケジュールはどうなるか。

建設部長　条例の一部改正が必要になる。改正時期は完成を見据えて提案したい。

哲郎　ネーミングライツは公園全体か、それとも屋内運動場単体か。

建設部長　西崎球場と屋内運動場セットでやるのか、運動公園全体にするのか今後検討していきたい。

哲郎　プロ野球キャンプを誘致する際は屋内運動場が必要だと思うので、早期に完成させてほしい。

早期完成が望まれる屋内運動場

平田 健人 議員

市民会議について

市民の意見を集約し、発信するための市民会議を定期的に開催する考えはないか伺う。

市長　市民会議を設置している他自治体では、まちづくりや個別施策の推進等に当たり、公募により選ばれた市民などを含めて意見交換等を行い、取り組んだ内容をホームページにて広く発信していることから、県外の先進事例の取組内容を参考に今後在り方について調査研究していく。

平田　糸満ハーレーのアヒル取り競争に関して、ネット上などで市民は何を考えているのかなどが言われている中で、市民が議論し意見を集約できる場がない。市民にも否定派、肯定派があり、その発信もで

きない状況がすごくよくない。市民会議は聞きなじみがないが、いといと超会議など、意見集約の場がこれまであったのでまた開催する考えはないか。

市民健康部長　いといと超会議を行ったまちテラスには提案があったことと、今後再開も含め検討できるかは伝えたい。

平田　アヒル取りに関しては今回、市民の意見が問われている。アンケートができるかも含め議論を進めてもらいたい。私たち若い世代でアヒル取りの議論になったときにいろんな意見があり、それを主張したり議論するというのが大切である。市民会議とともに、以前提案した若者議会も視野に入れて市発展のために共にやっていきたい。

市民会議の開催が望まれる

糸満市の予算について

新垣 勇太 議員

令和6年度の全ての基金残高を伺う。

総務部長　財政調整基金3億2483万円、公共施設等整備基金1億6747万円、減債基金5661万円、ふるさと応援基金8億1177万円など、合計22億6370万円となっている。

新垣　市長が、前回の市長選立候補予定候補者の公開討論会で財政破綻すると発言した。基金残高が当時の市政の3年で6億円も目減りし、2億8000万円に激減しているというのは何年の基金のことを言っているのか。

総務部長　平成30年度当初予算で2億7591万円、平成28年度現在高で8億6672万円と約6億円の差が出ており、そのことを発言している。

新垣　選挙戦は令和2年で、そのときは48億円ある。何でわざわざ遡ってまで、市民感情をあおったのか。

市長　当時ハード事業の公約が多かった中で、警鐘を鳴らす意味でも特段の対策を講じないと破綻する危機になると述べさせてもらった。

新垣　3年で6億円目減りし、2億8000万円に激減しているというのは虚偽の発言で訂正すべきだと思うがどうか。

市長　平成28年、30年ということで発言しており、虚偽の発言ではないと認識している。

新垣　令和2年の選挙で平成28年、30年のことを言っても大丈夫ではなく令和2年の現状を言わないといけない。それは虚偽に当たると思う。

前回の公開討論会会場
（農村環境改善センター）

西崎運動公園内体育施設機能強化事業について

新垣 安彦 議員

①施設整備について。②予算額及び財源内訳を伺う。

建設部長　①ブルペン整備工事を予定している。②ブルペン整備に関する委託料及び工事費として5億4991万2000円を計上し、その財源内訳として、沖縄振興特別推進交付金2億5922万1000円、起債2億7660万円、一般財源1409万1000円を見込んでいる。

新垣　ブルペン整備において屋根つきがなぜ必要か。

建設部長　プロ・アマのキャンプを誘致し、スポーツ観光の充実と、幼児が利用できるキッズパークやボルダリング等の整備を目的としている。全天候型で整備することにより雨天時にも利用可能となることや夏場の暑さ対策も考えられることから効果を発揮するものと考える。

新垣　市観光協会から陳情があったが内容を伺う。

建設部長　千葉ロッテの1次キャンプ誘致に取り組むこと、1次キャンプ実現等に必須となる屋内運動場とブルペンの令和7年2月供用開始のため最大限努力することとあった。

新垣　本陳情に関し、経済建設委員会の審査において代表理事を参考人とし出席してもらった。その際、観光振興のためにもブルペン整備を行っていただきたい旨の発言もあった。市観光協会もこのブルペン整備には賛成と私は受け止めているので、よろしくお願いしたい。

ブルペン施設整備が望まれる

賀数 郁美 議員

スポーツロッジの活用について

現在の状況を伺う。

経済部長　平成９年３月に開業したが、建物及び各設備の老朽化が進んでいることから令和３年４月から現在まで休館している。施設の利活用については民間事業者からの提案を幅広く聴取できる体制を構築し、本施設の管理運営の在り方について検討していく。

賀数　３年間空き家になっており、年間６００万円の維持費がかかっている。提案だが、旧南部病院跡地利用計画の中の社協の建て替えにスポーツロッジを活用するのはどうか。

企画部長　社協としては、本施設が老朽化していること、現在より海抜の低い場所に移転することで災害時の危険性が増すとの意見もあり移転することに否定的な意見もある。

賀数　本施設は津波緊急避難ビルに指定されているか。

経済部長　指定されている。

賀数　津波緊急避難ビルに指定されているのに開いていない状況はおかしい。だから使えるようにする考えが必要であり、願寿館やとびうお教室を入れて、複合的な施設として若い年代からお年寄りの方まで交流が持てるような場ができたらと提案している。いつ災害が起こるか分からない、そのときに備え開いている状態がいいと考えるがどうか。

経済部長　常時開館していることが望ましいとは認識している。利活用するには課題も多いことから関係部署と協議を図っていきたい。

スポーツロッジの有効活用を

大田 守 議員

道路整備について

今後の市道整備計画を伺う。

建設部長　令和５年度現在、阿波根兼城線等、合計８路線を整備しており、令和６年度は新規路線として真壁宇江城線を整備予定である。また令和７年度以降の計画路線として、米須大度線等がある。

大田　真壁宇江城線の事業概要を伺う。

建設部長　期間は令和６年度から10年度を予定しており、延長距離が１２８０メートル、幅員として９・５メートルの片側歩道、社会資本整備総合交付金事業を活用予定である。

大田　令和６年度の事業内容を伺う。

建設部長　実施設計を予定している。

大田　用地買収はいつ頃から行うのか。

建設部長　予算にもよるが、実施設計終了後、令和７年度から予定している。

大田　米須大度線は令和７年度採択予定と聞いているが、どうか。

建設部長　市町村道事業計画のスタミナ表によれば、令和７年度採択予定とされている。

大田　真壁宇江城線は大先輩である宇江城出身の市議会議員であった故伊礼哲雄さんのときから大きな課題であった。彼が亡くなる前に、私が市議会議員の間に解決するよう宿題を出されていたが、今回やっと果たすことができた。宇江城区民はもちろんだが、伊礼哲雄さんも喜んでいると思う。

市道真壁宇江城線（真栄平側）

山内 竜二 議員

友好都市、姉妹都市交流について

①これまでの経緯と現在の状況。②今後の予定を伺う。

企画部長　①宮崎県都農町とは、戦時中、市民の疎開先であったことから、平成５年に姉妹都市締結をしている。北海道網走市とは、沖縄戦において網走市出身者が本市で多く戦死していることから、平成13年に友好都市締結をしている。神奈川県厚木市とは、厚木市からの申出を契機に平成30年に友好都市締結をしている。現在各都市とは青少年交流等を行っている。②各都市との相互発展と活性につながるよう持続可能な交流の在り方を見直すこととなっている。令和６年度当初予算案では、行事への各都市首長の招

待に関する経費等を計上し、その他の経費は時間をかけて協議を重ねて決定していく。

山内　課題を伺う。

企画部長　財政状況が厳しいことやマンパワー不足により、受入れのみで相互交流ができていないなどの課題がある。

山内　各都市との交流は、文化的、行政的、経済的効果をもたらし、先進的な行政、地域運営のノウハウを情報共有し交流を通じて導入することができる。子供たちの各都市への派遣は地域外対応能力の育成や人材交流で本市の将来を紡ぐ人材育成施策の一環として大きな意義がある。今後は災害時の防災協定等につなげていくことも検討されていると思う。これからも交流事業をよろしくお願いしたい。

都農町との姉妹都市提携
30周年記念式典時交流会

○目の不自由な方に「声の広報」届けます。

目の不自由な方に糸満市議会の情報を届けるため、糸満市議会だよりをＣＤに吹き込み配布しております。

詳しくは、議会事務局議事係までお問合せください。（☎ 098-840-8100）

○糸満市議会のホームページで本会議の映像が視聴できます。

糸満市のホームページから糸満市議会の本会議（ライブ・録画）を視聴することができます。

詳しくは市議会のホームページに掲載されますので、御確認ください。

また、過去の会議録の検索・閲覧や全議案の賛否の一覧、議会だよりについても掲載されておりますので御利用ください。

市議会ＨＰ　http://www.city.itoman.lg.jp/bunya/gikai/

糸満市議会

◆◆◆　令和６年　第３回臨時会議案等処理結果　◆◆◆

事件番号	件　　名	議決結果
議案第 43 号	令和６年度糸満市一般会計予算	修正可決
議案第 44 号	令和６年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）	原案可決
議案第 45 号	専決処分の承認について（令和６年度糸満市一般会計暫定予算）	承　認
議案第 46 号	専決処分の承認について（糸満市税条例の一部を改正する条例）	〃
議案第 47 号	専決処分の承認について（アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例の一部を改正する条例）	〃

事件番号	件　　名	議決結果
議案第 48 号	専決処分の承認について（糸満市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承　認
議案第 49 号	専決処分の承認について（糸満市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例）	〃
議員提出第７号	パレスチナ自治区ガザ地区における再停戦を求める決議の提出について	原案可決
	浦崎暁議員に対する懲罰の件	可　決（陳謝）
	浦崎暁議員に対する懲罰の件	可　決（出席停止）
	社会福祉法人糸満市社会福祉協議会からの陳情書	採　択

令和６年第３回臨時会　議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

※「○」：賛成　「×」：反対　「欠」：欠席　「除」：除斥　「退」：退席　「－」：議場に不在　「停」：出席停止　「議」：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません）　　糸満市議会議員条例定数　21 人
※【会派名略称】兼城：兼城クラブ　公明：公明党　市翔：市翔クラブ　共産：日本共産党　ま市：まっすぐ市民の会　未来：未来糸満　結び：結びの会　良保：良保会　無：無会派

議案等番号	件　　名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	議席1 兼城 大城むつみ	2 未来 玉城 哲郎	3 市翔 山内 竜二	4 共産 前田 潤	5 共産 浦崎 暁	6 無 伊敷 郁子	7 ま市 賀数 郁美	8 市翔 金城 一文	9 兼城 長嶺 安浩	10 欠員	11 無 平田 健人	12 結び 金城 悟	13 兼城 金城 寛	14 未来 山城 渉	15 ま市 西平 賀雄	16 結び 大田 守	17 結び 金城 敦	18 良保 金城 敏	19 公明 金城 幸盛	20 公明 新垣 安彦	21 良保 徳元 敏之
	議案第 43 号　令和６年度糸満市一般会計予算に対する修正案	５月２日	可決	19	18	10	8	×	○	×	×	停	×	○	×	×	欠員	○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	○
議案第 43 号	令和６年度糸満市一般会計予算	５月２日	修正可決	19	18	17	1	○	○	○	○	停	○	×	○	○		○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 44 号	令和６年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計補正予算（第１号）	５月２日	原案可決	19	17	16	1	○	○	○	○	停	○	×	○	○		○	○	議	－	○	○	○	○	○	○	○
陳情	社会福祉法人糸満市社会福祉協議会からの陳情書	５月２日	採択	19	9	7	2	○	退	○	○	停	除	×	○	○		退	×	議	－	退	退	退	退	○	○	退
	浦崎暁議員に対する懲罰の件（陳謝）	５月２日	可決（陳謝）	20	18	10	8	×	○	×	×	除	×	○	×	×		○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	○
	浦崎暁議員に対する懲罰の件（出席停止）	５月２日	可決（１日間の出席停止）	20	18	10	8	×	○	×	×	除	×	○	×	×		○	○	議	○	○	○	○	○	×	×	○

◆◆◆ 令和6年　第2回定例会議案等処理結果 ◆◆◆

事件番号	件　　名	議決結果
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
	議案第１号　令和６年度糸満市一般会計予算に対する修正案	否　決
議案第１号	令和６年度糸満市一般会計予算	修正可決
	議案第１号　令和６年度糸満市一般会計予算の再議の件	否　決
議案第１号	令和６年度糸満市一般会計予算	〃
議案第２号	令和６年度糸満市人材育成事業特別会計予算	原案可決
議案第３号	令和６年度糸満市国民健康保険事業特別会計予算	〃
議案第４号	令和６年度糸満市介護保険特別会計予算	〃
議案第５号	令和６年度糸満漁港ふれあい公園事業特別会計予算	〃
議案第６号	令和６年度糸満市土地区画整理事業特別会計予算	〃
議案第７号	令和６年度糸満市後期高齢者医療特別会計予算	〃
議案第８号	令和６年度糸満市真栄里地区物流団地開発等特別会計予算	〃
議案第９号	令和６年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計予算	〃
議案第10号	令和６年度糸満市水道事業会計予算	〃
議案第11号	令和６年度糸満市下水道事業会計予算	〃
議案第12号	令和６年度糸満市農業集落排水事業会計予算	〃
議案第13号	令和５年度糸満市一般会計補正予算（第９号）	〃
議案第14号	令和５年度糸満市国民健康保険事業特別会計補正予算（第４号）	〃
議案第15号	令和５年度糸満市介護保険特別会計補正予算（第４号）	〃
議案第16号	令和５年度糸満市後期高齢者医療特別会計補正予算（第３号）	〃
議案第17号	令和５年度糸満市農業集落排水事業会計補正予算（第４号）	〃
議案第18号	糸満市真栄里土地区画整理事業安定化基金条例の制定について	〃
議案第19号	糸満市部設置条例等の一部を改正する条例について	〃
議案第20号	糸満市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第21号	糸満市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第22号	糸満市特別会計条例の一部を改正する条例について	〃
議案第23号	糸満市ふるさと応援寄附金条例の一部を改正する条例について	〃
議案第24号	糸満市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	〃
議案第25号	糸満市介護保険条例の一部を改正する条例について	〃
議案第26号	糸満市介護給付費準備基金条例の一部を改正する条例について	〃
議案第27号	糸満市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	〃
議案第28号	糸満市子どもを虐待から守る条例の一部を改正する条例について	〃
議案第29号	糸満市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	〃
議案第30号	糸満市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第31号	糸満市漁港管理条例の一部を改正する条例について	〃
議案第32号	糸満市消防手数料条例の一部を改正する条例について	〃
議案第33号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	〃
議案第34号	教育委員会委員の任命について	同　意
議案第35号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第36号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第37号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第38号	団体営土地改良事業（農業用道路）の施行について	原案可決
議案第39号	指定管理者の指定について（糸満市都市公園等）	〃
議案第40号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議案第41号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議案第42号	損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議員提出第２号	糸満市議会委員会条例の一部を改正する条例について	〃
議員提出第３号	日本政府にミャンマー軍が実施した徴兵制に対し、在留ミャンマー人、並びに日本への避難を希望する若者たちの安全を確保することを求める意見書の提出について	〃
議員提出第４号	第33次地方制度調査会の「ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する答申」における大規模な災害等の事態への対応に関する制度の創設に対する意見書の提出について	〃
議員提出第５号	食料・農業・農村基本法改正に伴い、基本法に「種子の自給」を盛り込むことを求める意見書の提出について	〃
	糸満市字真栄里2059番地横の里道の利用についての要望書	採　択
	小中学校のトイレに生理用品を設置するための安定的な財源確保のお願いの請願書	〃
	国保運営方針改定にあたり、物価高騰などで困窮した県民生活と医療を受ける権利を守るためにも、保険税（料）引き下げ、減免制度拡充等国保制度改善を求める陳情書	〃
議員提出第６号	国保運営方針改定にあたり、物価高騰などで困窮した県民生活と医療を受ける権利を守るためにも、保険料（税）引き下げ、減免制度拡充等国保制度改善を求める意見書の提出について	原案可決
	健康保険証の存続を求める陳情	不採択
	糸満市字真栄里2059番地他２筆の造成工事に伴う要望書（令和５年12月28日受付）	採　択
	糸満市字真栄里2059番地他２筆の造成工事に伴う要望書（令和６年１月17日受付）	〃
	スポーツキャンプの事業拡大に向けた協力について（要請）	〃
	令和６年度における高嶺小学校移転改築事業の入札不調解明のための調査経費について	決　定
	令和６年度における公有地（字糸満1943番37）処分に係る調査経費について	〃
	閉会中の継続審査（調査）の申出について	〃

令和６年第２回定例会　議案等に対する議員の賛否一覧（全会一致を除く）

※「○」：賛成　「×」：反対　「欠」：欠席　「除」：除斥　「退」：退席　「－」：議場に不在「議」：議長（議長は可否同数の場合を除き、表決には加わりません）　糸満市議会議員条例定数　21人
※【会派名略称】糸保：糸保改　兼城：兼城クラブ　公明：公明党　市翔：市翔クラブ　共産：日本共産党　ま市：まっすぐ市民の会　未来：未来糸満　結び：結びの会　良保：良保会　無：無会派

議案等番号	件　　名	議決月日	議決結果	出席者数	表決者数	賛成者数	反対者数	議席1 兼城 大城むつみ	2 未来 玉城哲郎	3 市翔 山内竜二	4 共産 前田潤	5 共産 浦崎暁	6 無 伊敷郁子	7 ま市 賀数郁美	8 市翔 金城一文	9 兼城 長嶺安浩	10 糸保 新垣勇太	11 糸保 平田健人	12 結び 金城悟	13 兼城 金城寛	14 未来 山城渉	15 ま市 西平賀雄	16 結び 大田守	17 結び 金城敦	18 良保 金城敏	19 公明 金城幸盛	20 公明 新垣安彦	21 良保 徳元敏之
※再議前	議案第１号　令和６年度糸満市一般会計予算に対する修正案（大田守議員提案）	３月26日	可決	20	19	10	9	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	×	×	○
※再議前	議案第１号　令和６年度糸満市一般会計予算に対する修正案（賀数郁美議員提案）	３月26日	否決	20	19	2	17	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	議	×	○	×	×	欠	×	×	×
※賛成者３分の２以上で可決	議案第１号　令和６年度糸満市一般会計予算の再議の件	３月27日	否決	20	20	10	10	×	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	欠	×	×	○
議案第１号	令和６年度糸満市一般会計予算	３月27日	否決	20	19	9	10	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	議	×	×	×	×	欠	○	○	×
議案第８号	令和６年度糸満市真栄里地区物流団地開発等特別会計予算	３月26日	原案可決	20	18	17	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	－	○	○	○	欠	○	○	○
議案第９号	令和６年度糸満市真栄里土地区画整理事業特別会計予算	３月26日	原案可決	20	18	17	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	－	○	○	○	欠	○	○	○
議案第18号	糸満市真栄里土地区画整理事業安定化基金条例の制定について	３月26日	原案可決	20	18	17	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	－	○	○	○	欠	○	○	○
議案第19号	糸満市部設置条例等の一部を改正する条例について	３月12日	原案可決	20	19	17	2	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	欠	○	○	○
議案第22号	糸満市特別会計条例の一部を改正する条例について	３月26日	原案可決	20	18	17	1	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	－	○	○	○	欠	○	○	○
議案第23号	糸満市ふるさと応援寄附金条例の一部を改正する条例について	３月26日	原案可決	20	18	16	2	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	－	×	○	○	欠	○	○	○
議員提出議案第４号	第33次地方制度調査会の「ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する答申」における大規模な災害等の事態への対応に関する制度の創設に対する意見書の提出について	３月26日	原案可決	20	19	10	9	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	議	○	○	○	○	欠	×	×	×
議員提出議案第５号	食料・農業・農村基本法改正に伴い、基本法に「種子の自給」を盛り込むことを求める意見書の提出について	３月26日	原案可決	20	17	15	2	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	議	○	○	○	○	欠	退	退	○
	健康保険証の存続を求める陳情	３月26日	不採択	20	19	4	15	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	欠	×	×	×
	スポーツキャンプの事業拡大に向けた協力について（要請）	３月26日	採択	20	19	17	2	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	○	×	○	○	欠	○	○	○